

第5回 日本電気協会 原子力規格委員会シンポジウム プログラム

－検査制度の見直しと学協会規格の役割、課題－
(原子力規制検査の試運用に向けた最近の活動のまとめと課題抽出)

主催：(一社)日本電気協会 原子力規格委員会
協賛：(一社)日本原子力学会、(一社)日本機械学会

1. 日 時 平成30年6月5日(火) 13:15～17:00
2. 場 所 中央大学 駿河台記念館 2階 281号教室
3. 参加人数 約200人
4. 開催目的 学協会は各分野の専門家による学協会規格の策定を通じて原子力の一層の安全に貢献している。原子力規制検査の試運用が開始されることを受けて、学協会、原子力規制庁、電気事業者が一堂に会し、制度見直しへの対応とその準備活動を報告、検討し、今後の課題を抽出する。

5. プログラム [敬称略]

開会挨拶 13:15～ 越塚 誠一 日本電気協会 原子力規格委員会 委員長

講演 13:20～

座 長：	越塚 誠一	日本電気協会 原子力規格委員会 委員長
招待講演 1	講演者	金子 修一 原子力規制庁 原子力規制部 検査監督総括課長
	題 目	「新たな検査制度と学協会規格の活用への期待」
招待講演 2-1	講演者	村野兼司 東電HD(株) 原子力運営管理部長
	題 目	「原子力規制検査の試運用に向けた準備状況」
2-2	講演者	榎本晋嗣 関西電力(株) 原子力事業本部 発電グループリーダー
	題 目	「原子力規制検査に係る事業者の準備状況について」

<休 憩：14:40～>

パネルディスカッション 15:00～

テ ー マ：「原子力規制検査の試運用および学協会規格の役割、課題」

座 長：	越塚 誠一	日本電気協会 原子力規格委員会 委員長
パネリスト：	金子 修一	原子力規制庁 原子力規制部 検査監督総括課長
	関村 直人	日本原子力学会 標準委員会 委員長
	加口 仁	日本機械学会 発電用設備規格委員会 委員長
	横尾 智之	電気事業連合会 原子力部部長
	高橋 毅	日本電気協会 原子力規格委員会 副委員長

閉会・退場 17:00

◎懇親会 17:10～(18:40 終了予定)

場所：中央大学 駿河台記念館 1階 レストラン「プリオール」

※立食パーティー(有料、事前登録)。

第14回 原子力規格委員会 功労賞の表彰式を行います。

以 上